

SSOJWT

-
- [JWT](#)
- [JWT SSO](#)
- [JWT](#)
- [YellowfinJWT](#)
 - [Yellowfin JWT](#)
 - [Yellowfin JWT](#)
- [JWTCookie](#)
- - [SSO](#)
 - [SSOAttribute](#)

Yellowfin 9.5SSOJWT

YellowfinJWTJWT

- ID
-
-
-
-
- [Yellowfin](#)

JWT

JWT

JWT SSOYellowfin

- 1.
- 2.



3. [JWT](#)
[JWTJWT SSO](#)

一般設定

認証方法

JWT設定

クライアント組織

パスワードの設定

ユーザー認証

ユーザーログインの認証方法を選択してください。

Yellowfin 認証

LDAP認証

JWTシングルサインオン

カスタムJWTトークンを使用したユーザーの認証は有効です。

4. JWT

JWT設定

JWTトークンの配信方法

JWTトークンの場所を選択してください。

URL/パラメーター

Cookie

JWT検証キー

JWTトークンの署名を検証するための検証キーを入力します。キーがバイナリの場合は、ここにBase64エンコードされたバイト数を入力してください。

パスワードを更新

バイナリ検証キー

検証キーのタイプを選択します。

プレーンテキスト

Base64エンコード

JWTの署名アルゴリズム

JWTコンテンツを認証するためのハッシュアルゴリズムを選択してください。

HMAC256

HMAC384

HMAC512

JWT発行者

JWTトークンの発行者を入力してください。発行者とトークンの発行者が一致しない場合、JWTの検証は失敗します。このチェックを無効にするには、空白のままにしてください。

JWT User Id Attribute

JWT SSO経由でログインするユーザーのユーザーIDを保持するJWT属性を入力してください。

JWT クライアント参照ID Attribute

JWT SSO経由でログインするユーザーのクライアント参照IDを保持するJWT属性を入力してください。ユーザーが複数のクライアント組織に所属している場合は、空欄のままにしておくことで、ユーザーが組織を選択できるようになります。

SSOエントリーオプション

ログイン時にユーザーを特定のページに誘導するには、カンマ区切りのセッションパラメータを入力します。ユーザーをデフォルトのエントリーページに誘導するには、空白のままにしてください。

SSO カスタムセッション変数 Attribute

JWT SSOで作成したセッションに渡すカスタム変数を保持するJWT属性を入力してください。渡すカスタムデータがない場合は、空欄のままにしてください。

JWTオンボーディング

JWTシングルサインオンのプロセスで、ユーザーを作成しません。

JWT SSO

YellowfinJWTJWT SSO

JWT設定

JWTトークンの配信方法

URLパラメーター

Cookie

JWTトークンの場所を選択してください。

JWT Cookie名

JWTトークンが含まれるクッキーの名前を入力してください。

JWT検証キー

JWTトークンの署名を検証するための検証キーを入力します。キーがバイナリの場合は、ここにBase64エンコードされたバイト数を入力してください。

パスワードを更新

バイナリ検証キー

検証キーのタイプを選択します。

プレーンテキスト

Base64エンコード

JWTの署名アルゴリズム

JWTコンテンツを認証するためのハッシュアルゴリズムを選択してください。

HMAC256

HMAC384

HMAC512

JWT発行者

JWTトークンの発行者を入力してください。発行者とトークンの発行者が一致しない場合、JWTの検証は失敗します。このチェックを無効にするには、空白のままにしてください。

JWT User Id Attribute

JWT SSO経由でログインするユーザーのユーザーIDを保持するJWT属性を入力してください。

JWT クライアント参照ID Attribute

JWT SSO経由でログインするユーザーのクライアント参照IDを保持するJWT属性を入力してください。ユーザーが複数のクライアント組織に所属している場合は、空欄のままにしておくことで、ユーザーが組織を選択できるようになります。

SSOエントリーオプション

ログイン時にユーザーを特定のページに誘導するには、カンマ区切りのセッションパラメータを入力します。ユーザーをデフォルトのエントリーページに誘導するには、空白のままにしてください。

SSO カスタムセッション変数 Attribute

JWT SSOで作成したセッションに渡すカスタム変数を保持するJWT属性を入力してください。渡すカスタムデータがない場合は、空欄のままにしてください。

JWTオンボーディング

JWTシングルサインオンのプロセスで、ユーザーを作成しません。

JWT	JWTURLCookie	No	URL
	CookieJWTJWT CookieCookie		
JWT Cookie	JWTCookieCookie	No	
JWT	JWTBase 64	Yes	
	JWT		
	Base64	No	
JWT	HMAC256	No	HMAC256
	HMAC256 HMAC384 HMAC512		
JWT	JWTJWT	No	
JWT User Id Attribute	Yellowfin UserId	Yes	
JWTID Attribute	IDYellowfin 1	No	
SSO	SSO web JWT SSO	No	

SSOAttribute	SSO web JWT SSO	No	
JWT		No	Off

JWT

JWT

JWTオンボーディング

シングルサインオンのプロセスで、ユーザーが存在しない場合は、JWTトークンからの情報でユーザーを作成します。

First Name Attribute

ユーザーの名を保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。

Surname Attribute

ユーザーの姓を保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。

Email Attribute

ユーザーのメールアドレスを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。

Language Attribute

ユーザーの言語コードを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。空欄のままにしておくこともできます。

Password Attribute

ユーザーのパスワードを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。空欄のままにしておく、作成時にランダムなパスワードをユーザーに割り当てます。

Role Attribute

ユーザーのロールを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。空欄のままにしておく、デフォルトのロールをユーザーに割り当てます。

予備のロール

上記で定義したRole AttributeフィールドがユーザーのJWTトークンに存在しない場合に、ユーザーに割り当てるロールを入力してください。空欄のままにしておく、デフォルトのロールをユーザーに割り当てます。

-- 選択 --

First Name Attribute	JWT	Yes	
	First		
Surname Attribute	JWT	Yes	
	Last		
Email Attribute	JWTYellowfin	Yes	
	UserId		
Language Attribute	JWT	No	
Password Attribute	JWT	No	32
Role Attribute	JWT	No	
	Role Attribute	No	

YellowfinJWT

JWTJWT

Yellowfin JWT

1. JWT <https://jwt.io/>
2. **Payload**

[blocked URL](#)

Yellowfin**JWT User Id Attribute**

JWT発行者 JWTトークンの発行者を入力してください。発行者とトークンの発行者が一致しない場合、JWTの検証は失敗します。このチェックを無効にするには、空白のままにしてください。	
JWT User Id Attribute JWT SSO経由でログインするユーザーのユーザーIDを保持するJWT属性を入力してください。	UserId
JWT クライアント参照ID Attribute JWT SSO経由でログインするユーザーのクライアント参照IDを保持するJWT属性を入力してください。ユーザーが複数のクライアント組織に所属している場合は、空欄のままにしておくことで、ユーザーが組織を選択できるようになります。	
SSOエントリーオプション ログイン時にユーザーを特定のページに誘導するには、カンマ区切りのセッションパラメータを入力します。ユーザーをデフォルトのエントリーページに誘導するには、空白のままにしてください。	
SSO カスタムセッション変数 Attribute JWT SSOで作成したセッションに渡すカスタム変数を保持するJWT属性を入力してください。渡すカスタムデータがない場合は、空欄のままにしてください。	

3. **JWTsignature**

[blocked URL](#)

JWT

- 4.
5. Yellowfin URLJWT
JWTLogin.i4?jwtToken=
- 6.

[blocked URL](#)

JWT payload

Yellowfin JWT

1. JWT <https://jwt.io/>
2. **Payload**

[blocked URL](#)

Yellowfin

JWTオンボーディング シングルサインオンのプロセスで、ユーザーが存在しない場合は、JWTトークンからの情報でユーザーを作成します。	☒
First Name Attribute ユーザーの名を保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。	First
Surname Attribute ユーザーの姓を保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。	Last
Email Attribute ユーザーのメールアドレスを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。	UserId
Language Attribute ユーザーの言語コードを保持するJWT属性を入力してください。これは、オンボーディングが有効になっているときにユーザーに割り当てるために使用します。空欄のままにしておくこともできます。	

3. JWTsignature

[blocked URL](#)
JWT

4.

5. Yellowfin URLJWT
JWTLogin.i4?jwtToken=

6.

[blocked URL](#)

JWT payload

JWTCookie

JWTCookie

1. JWTJWTCookie

一般設定

認証方法

JWT設定

JWTトークンの配信方法 URLパラメーター ☐ Cookie ☒

JWT Cookie名

JWTトークンが含まれるクッキーの名前を入力してください。

JWT Cookie

2. JWT CookieCookie

JWT Cookie名

JWTトークンが含まれるクッキーの名前を入力してください。

MYJWTCOOKIE

3. Cookie

[blocked URL](#)

4. Cookie

Yellowfin**JWT Cookie**
JWTCookie
[blocked URL](#)

5. YellowfinJWT URL <http://localhost:8080/JWTLogin.i4>

SSO web SSOSSOAttributeJWT

SSO

SSOSSO web JWT SSO

TIMELINEDISABLEHEADER

1. YellowfinJWTSSO

2.

ENTRY=TIMELINE,DISABLEHEADER=TRUE

SSOエントリーオプション

ログイン時にユーザーを特定のページに誘導するには、カンマ区切りのセッションパラメータを入力します。ユーザーをデフォルトのエントリーページに誘導するには、空白のままにしてください。

ENTRY=TIMELINE,DISABLEHEADER=TR

3.

JWT

SSOAttribute

SSOAttributeSSO web JWT SSO

JavaYellowfin

YellowfinJSON3

YellowfinSSOAttribute